（様式第３号）

実績確認書（システム性能）

１　次の表により「奥能登2市2町共通AIオンデマンド交通システム導入等業務委託にかかる企画提案仕様書（以下「仕様書」という。）のシステム性能に関わる要件に対する実績有無を確認する。実績数が多数となる場合は、必要に応じ表に行を追加し、2ページ以上となっても構わない。ただし、この様式以外は認めない。

２　実績については、次の仕様項目ごとに「仕様書」に記載された内容（同等の仕様での実績は可。）を全て満たし、過去に他自治体における導入及び実施等の実績がある場合は、表の仕様項目欄に○を表記する。ただし、実証運行は含まないものとする。

1. 「即時予約」、「事前予約」方式の双方に対応し、両機能を実装（仕様書5．（5）①（ケ））
2. 一度予約が紐付いた車両を、その後の予約・運行状況の変動に応じて、瞬時適切に組み替えることにより常に最適な車両の配車が可能なシステム（仕様書5．（5）①（サ））
3. 現在地、目的地を踏まえ、一番近い乗降ポイントを指定するのではなく、道路対面の乗降ポイントを含め、より効率的な運行が可能な乗降ポイントを指定するシステム（仕様書5．（5）①（ス））
4. 「自由経路ミーティングポイント型（バス停ストップ型）」、「自由経路ドアツードア型」、「自由経路ミーティングポイント＆ドアツードアのハイブリッド型」、「定時定路線型」の同一システム上の対応が可能（仕様書5．（5）①（タ））
5. ＭａａＳアプリなどへのＡＰＩ等による連携が可能（仕様書5．（5）①（ツ））
6. システム上でデジタルクーポン・回数券・定期券などの発行・運用が可能であり、またユーザーはアプリ上で、上記を購入できる機能（仕様書5．（5）①（テ））
7. システム設定を行うことによって、エリア別の運賃や、机上での直線距離による距離別の運賃設定ができ、また各総運賃は常に自動でユーザーやドライバーのアプリに表示できる機能（仕様書5．（5）①（ナ））
8. クレジットカードによるアプリ内の事前決済や交通系ＩＣカードやキャッシュレス決済サービスと連携できる機能（仕様書5．（5）①（ヌ））
9. 定時定路線方式の運行がシステム上で設定（仕様書5．（5）①（ネ））
10. 定時定路線方式の運行とフルデマンド方式の運行が時間帯別でシステム上設定（仕様書5．（5）①（ネ））

　※（）内は仕様書における項目番号を示している。

３　実績確認のため、記載された自治体に連絡する場合があり、虚偽の記載をした場合は審査失格とする。

実績確認表

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| No | 実績自治体名 | 契約期間 | 仕様項目 | | | | | | | | | |
| (1) | (2) | (3) | (4) | (5) | (6) | (7) | (8) | (9) | (10) |
| 例 | XX県XX市 | 令和5年4月1日から  令和6年3月31日まで |  | ○ | ○ |  |  | ○ |  | ○ | ○ |  |
| 1 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 2 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 3 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 4 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 5 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 6 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 7 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 8 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 9 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 10 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |